

連携病院の皆様、いつも大変お世話になっております。

2025年12月より、平山智也先生が総合診療科の常勤医として赴任してくださいました。

先生は内科の専門医・指導医で、特に腎臓内科のスペシャリストであり、この度総合診療科に大変心強くお迎えさせていただきました。早速、月曜日から金曜日までの診療を担当していただいております、予約患者さんのみならず、当日紹介

や電話相談にも対応してくださっています。12月から約3ヶ月の間に、的確な鑑別診断により多くの稀少疾患も見つけてくださいました。一般外来研修の初期研修医達も、平山先生のご指導の下、総合診療の面白さを実感しています。

「何科に紹介したら良いかわからない」という症例がいっぱいありましたら、ぜひご紹介いただければと思います。



総合診療科赴任のご挨拶

総合診療科
医師 平山 智也

2025年12月1日付けで総合診療科 医師として赴任いたしました。

私は、1986年に旭川医科大学を卒業後、循環器内科医師として20年、腎臓内科医師として20年仕事をまいりました。が、定年にあたり、これまでとは違った領域を勉強したいと思っておりました。ご縁があり、現職で仕事させていただくこととなりました。大変光栄に思うとともに、自分がお役に立つことが出来るか不安な毎日です。

幸い、赴任して2か月が経ちましたが、多くの登録医の先生方からご紹介いただくことができました。内科系の先生のみならず、外科系の先生方から、専門科に紹介するほど重症ではない症例、病態がはっきりしないので紹介すべき専門科がわからない症例や、診断や治療に難渋する症例など様々な場面でご紹介いただい

ております。初診ですぐに診断がつく症例もあれば、各専門診療科に助けていただきながら、診断に辿りつく症例もあり多彩な対応が要求されます。世の中に、こんなに診断がつかず困っている患者さんが多いことにも改めてびっくりいたしました。

専門医時代には、すでに診断がついて紹介される症例が多かったこともあり、改めて、総合診療の難しさを痛感する毎日です。月曜日から金曜日まで毎日外来を担当させていただきます。

今後とも、総合診療科がお役にたてるよう尽力して参りたいと存じます。よろしくお願いいたします。